1461

情報公開文書

1．研究課題名

肝生検により診断された悪性リンパ腫肝浸潤症例の検討

2．試料・情報

（1）利用目的

悪性リンパ腫では、時に肝臓に病変が見られることがあります。しかし、悪性リンパ腫の肝病変のまとまった報告は少ないです。本研究は、悪性リンパ腫の肝病変についてその臨床的特徴を検討することが目的です。

研究期間は承認日から2028年３月までです。

（2）利用項目、提供方法

2008年１月から2026年８月までに当院で肝生検（診断のため肝臓の病変から針で組織を採取）により診断された肝病変を有する悪性リンパ腫の患者さんが対象となります。対象患者さんの過去の診療記録（カルテ）を参照し、以下のような項目を検討します。

- 診断時年齢
- 性別
- 悪性リンパ腫の種類
- 超音波、CT、MRI、PETなどの画像所見
- 血液検査所見
- 悪性リンパ腫以外の併存疾患
- 診断後の臨床経過

この研究は、後ろ向き観察研究という方法で行われ、新たに患者さんへの負担はかかりません。匿名化（個人名を消去し、代わりに番号などを付与して処理を行うこと）を行うことで、誰のデータか分からないようにして使用します。研究結果は、学会や医学雑誌に公表されることがあります。

（3）利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター　消化器内科　吉田英雄（研究責任者）

（4）管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

３．参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

４．問い合わせ先

日本赤十字社医療センター
〒150-8935　東京都渋谷区広尾4-1-22
TEL：03-3400-1311　　FAX：03-3409-1604
担当：【消化器内科】吉田英雄